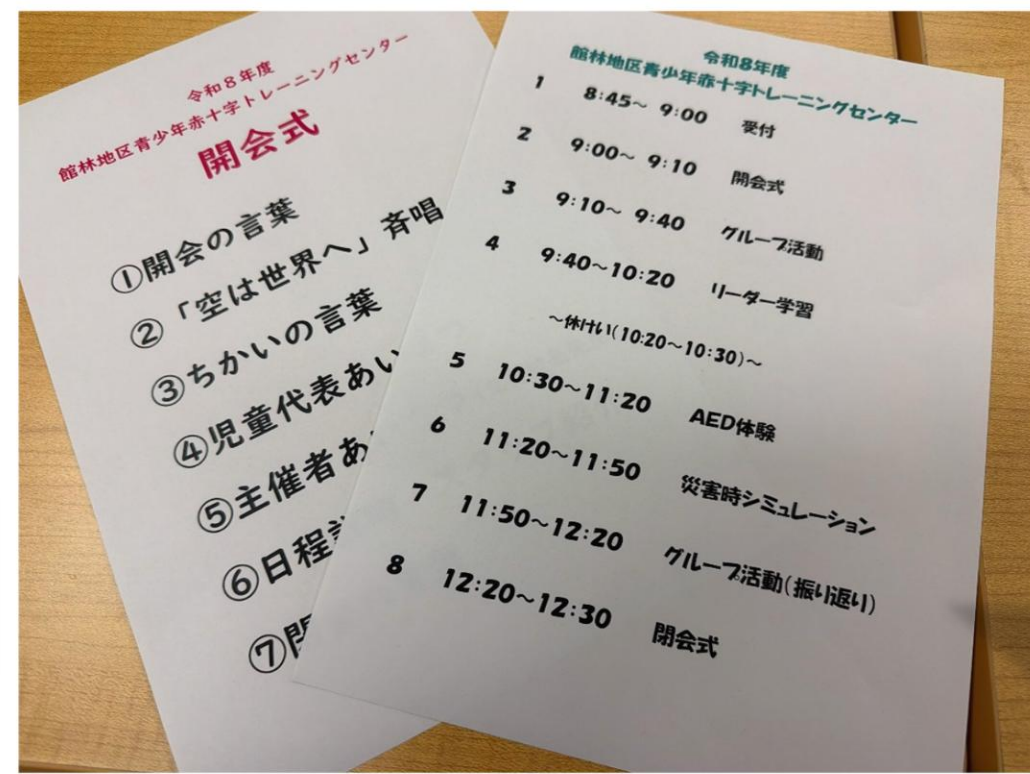


よりよい学校を目指して！

-青少年赤十字トレセンで協力と行動を学ぶ-



7月24日(金)。館林市福祉センターで青少年赤十字トレーニングセンター研修が行われ、本校を代表して、児童会代表委員の5年生4名が参加しました。

子どもたちは、他校の仲間とグループをつくり、救急法やAED体験、災害時シミュレーションなどに取り組みました。初めは少し緊張していた様子でしたが、活動が進むにつれて、自分から声をかけたり、仲間の考えを聞いたりする姿が増えていきました。

さらに、「自分の学校をもっとよくするためには、どうしたらよいか」をテーマに、それぞれの学校の様子を振り返りながら意見を出し合いました。子どもたちは、自分の考えを伝えるだけでなく、他校の仲間から出された意見にも耳を傾け、班の考えを一つにまとめていきました。発表では、話し合った内容を聞く人に伝わるように整理し、堂々と発表することができました。

今回の研修は、リーダーとは一人でみんなを引っ張る存在ではなく、周囲の声に耳を傾け、仲間と考えながら行動する存在であることを学ぶ機会となりました。次の五小を担う5年生として、また、実際に学校の中心となって活躍する児童会代表委員として、2学期も学校をよりよくするために、自分たちにできることを見つけ、考え、行動してくれることを期待しています。4名の子どもたちの今後の活躍が、ますます楽しみになる、実り多い研修となりました。参加した皆さん、本当にお疲れさまでした

